

平成29年度収支予算の報告

予算総額は

16億8,441万円

保険料率を引き上げて予算編成

当組合の平成29年度予算が次のおりに決まりましたのでお知らせします。

○健保を取り巻く状況

健保組合は多くの納付金を高齢者医療制度に拠出しており、高齢化の進行により納付金は年々増加し、過重な負担を強いられています。「平成27年度決算見込の概要」(健康保険組合連合会)によると1、278億円の経常黒字を計上していますが、これは多くの健保組合が保険料率の引き上げを実施したためで、全健保組合の約5割が赤字に陥るといふ厳しい財政状況が続いています。

平成29年度は「後期高齢者支援金の総報酬割への完全移行」「短時間労働者への適用拡大の条件緩和」「介護納付金の段階的な総報酬割の移行」などが実施されることになり、健保組合にとってさらなる負担増が予測されます。

○高齢者医療制度の負担構造改革の実現を

誰もが少ない自己負担で医療が受けられる国民皆保険制度を維持していくためには国による健保組合への適切な財政支援が不可欠であり、現役世代に過重な負

担を強いる高齢者医療制度の負担構造改革の実現が強くもめられます。当組合としましては他健保組合や健康保険組合連合会とともに、適切な対応が得られるよう働きかけを継続してまいります。

平成29年度はデータヘルス計画をスタートして3年目となり、第1期最終年度を迎えます。引き続き特定健診、特定保健指導など、事業の一層の充実を図ってまいります。どうか健康の保持・増進に努めていただき、医療費の節減にご協力をお願いします。

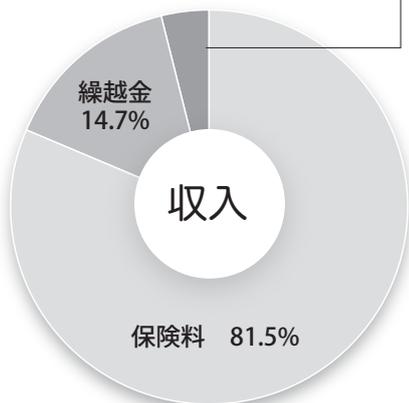
当健保組合の財政内容

○平成28年度着地見通し

・収入は予算より22百万円少ない1、470百万円、支出は予算より269百万円少ない1、223百万円となる見込みです。したがって当初予算163百万円よりも84百万円多い247百万円を平成29年度へ繰り越せる見込みです。

収支の割合(一般勘定)

その他
(調整保険料、国庫補助金収入、財政調整事業交付金、雑収入、介護勘定受入) 3.8%



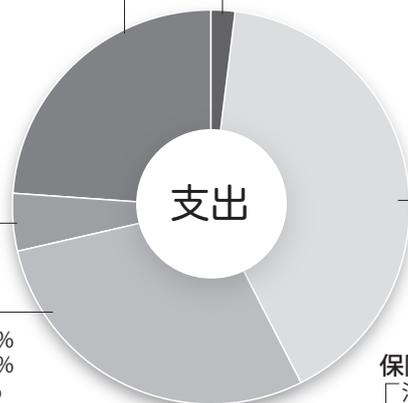
その他
(営繕費、財政調整事業拠出金、連合会費、雑支出、予備費、介護勘定繰入) 23.8%

保健事業費 4.6%

事務費 2.2%

納付金 29.0%

前期高齢者納付金	10.4%
後期高齢者支援金	17.5%
病床転換支援金	0.0%
退職者給付拠出金	1.1%
老人保健拠出金	0.0%



法定給付費 39.5%
付加給付費 0.9%

○平成29年度の保険料率

平成28年度の医療費支出は予算を下回る推移でしたが、その内訳である前期高齢者療養費は、高額レセプトの発生により、予算作成時に想定した額を大幅に超過しました。そのため平成28年度に概算納付した前期高齢者納付金の精算年度である平成30年度に、1億円を超える追加納付が課される見込みとなりました。この支払いに備えるため、平成29年度の健康保険料率を現行9・4%から9・8%に上げさせていただきます。

介護保険料率は、1・4%のまま変更ありません。

○資産と支払余剰金の推移

健康保険組合の資産は、法定準備金、任意積立金、支払余剰金の形で保有しています。法定準備金、任意積立金は銀行定期預金として保有し、支払余剰金は普通預金としています。現時点では、法定準備金200百万円、任意積立金136百万円、支払余剰金247百万円で、合計583百万円です。

○平成29年度予算の内容

平成29年度は、被保険者数3,215名、平均標準報酬月額334,023円、賞与総額1,515百万円で保険料収入は、1,373百万円を見込んでいます。平成28年度からの繰越金247百万円を見込んで、収入合計1,684百万円です。

平成28年度は、被保険者数3,034名、平均標準報酬月額334,626円、賞与総額1,381百万円で保険料収入は、1,242百万円の予算としましたが、ここへ被保険者数の増加等を見込んで平成29年度予算を編成しました。

支出は、保険給付費680百万円、納付金488百万円、保健事業費76百万円、事務費36百万円な

どで、不足分を補うための予備費として380百万円を計上しています。

・經常収入支出差引額はプラス93百万円です。

生活習慣病の早期発見・早期治療のための健診

当健康保険組合としては、今後も医療費削減のために、ジェネリック医薬品使用の促進、医療費通知の実施、レセプト点検、被保険者証の検認(被扶養者資格確認)、柔道整復師療養費適正化、レセプト情報や特定健診・特定保健指導の実施結果による情報分析を用いてハイリスク群へ疾病の早期発見・早期治療を促すこと、などの施策を推進していきます。自覚症状があらわれにくい生活習慣病を早期発見・早期治療するためには、健診を受けることが第一歩と考えています。限りある保険料収入を効率的に活用して、みなさまの健康と安心を支えてまいります。

平成29年度 予算概要

一般勘定

●収入 (千円)			
科目	本年度予算額	前年度予算額	増減
健康保険収入	1,373,898	1,242,957	130,941
┌ 保険料	1,373,489	1,242,571	130,918
└ 国庫負担金収入・他	409	386	23
繰越金	247,389	204,801	42,588
調整保険料	18,322	17,435	887
繰入金	0	0	0
国庫補助金収入	2,400	10,203	-7,803
財政調整事業交付金	38,000	14,000	24,000
雑収入	2,408	2,556	-148
介護勘定受入	2,000	0	2,000
合計	1,684,417	1,491,952	192,465

●支出 (千円)			
科目	本年度予算額	前年度予算額	増減
事務費	36,582	34,753	1,829
保険給付費	680,202	676,886	3,316
┌ 法定給付費	665,809	659,774	6,035
└ 付加給付費	14,393	17,112	-2,719
納付金	488,370	516,948	-28,578
┌ 前期高齢者納付金	175,719	226,914	-51,195
┌ 後期高齢者支援金	294,767	268,512	26,255
┌ 病床転換支援金	2	2	0
┌ 退職者給付拠出金	17,880	21,517	-3,637
┌ 老人保健拠出金	2	3	-1
保健事業費	76,923	81,442	-4,519
還付金	2	2	0
営繕費	1,001	501	500
財政調整事業拠出金	18,322	17,435	887
連合会費	786	799	-13
雑支出	101	101	0
予備費	380,128	163,085	217,043
介護勘定繰入	2,000	0	2,000
合計	1,684,417	1,491,952	192,465

介護勘定

●収入 (千円)			
科目	本年度予算額	前年度予算額	増減
保険料収入	57,920	55,273	2,647
繰越金	11,068	15,334	-4,266
繰入金	1,400	0	1,400
雑収入	0	1	-1
一般勘定受入	2,000	0	2,000
合計	72,388	70,608	1,780

●支出 (千円)			
科目	本年度予算額	前年度予算額	増減
介護納付金	64,618	58,643	5,975
還付金	50	50	0
積立金	0	0	0
一般勘定繰入	2,000	0	2,000
雑支出	2	2	0
予備費	5,718	11,913	-6,195
合計	72,388	70,608	1,780